

中込純次 なかごじゅんじ フランス文学者。明治二十七年十二月二十一日山梨

縣生れ（一九〇四）。文化學院卒。フランス留學後母校勤務。戦後はフ

ランス映画専門の新外映配給株式会社勤務。のち別府大学公出講。

譯書、詩集『海の墓』（昭和十七年六月十五日文園社）、マリヤ・ト

ラップ作『菩提樹』（昭和二十一年十一月二十五日、再刊・二十四年

四月二十日）笠書房「若草文庫」、フランスワ・ポルシェ著『ポー

ドレールの傷ましき生涯』（昭和五十七年十一月二十日昭森社）等。

著書『文学の現れたパリ』（昭和五十二年一月二十八日笠書房）、

『パリの詩人ボードレール』（昭和六十二年九月二十日古川書房）等。

